

手づくり活動の楽しさ

すばらしさ(11)

浜本昌宏

色毛糸の飾りもの

中南米のインディオのつくる織物や組みひもなどは、色彩の豊かさと独創的なことで知られています。

写真は「オーホ・デ・ディオ」と呼ばれるもので、頭上や胸や聖なるところに飾ります。

私たちも、これを

ヒントに工夫してつ

くり、部屋の中に

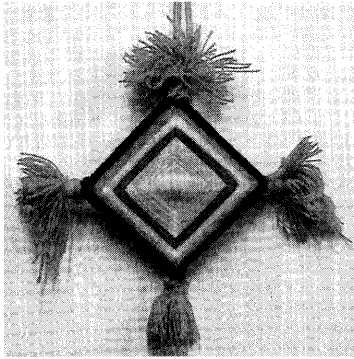
飾ったり、誕生日の

プレゼントなどにい

かがでしょう。

まず、十一センチ

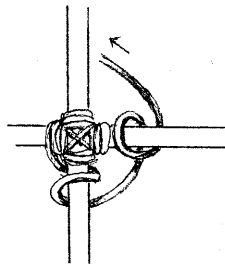
ほどに切った割りば



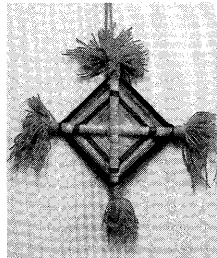
しを二本用意し、十字に組み合わせます。

毛糸を中心から巻いていきますが、割りばしのところ
で一回転させ、同様に順番に巻きつづけます。

割りばしに巻きつける時、毛糸は常に一定の方向に巻
きますと、表と裏がはっきり出来上がります。



毛糸を巻く



裏から見る

ほどよい色の巾ができれば、次は別の色で巻いて、見
た目に変化や美しさをつくりましょう。

巻き終わったら、最後に、短い毛糸で割りばしの先端
にビラビラ飾りをつけて仕上げます。

このような新しい手づくりの教材の場合、保育者はあ
らかじめ試作し、こどもにとってどうなのかをよく考
え、楽しくつくれるよう創意を発揮して下さい。

(元三重大学)